

# みなとだより

2008.  
Vol.  
55

●ポートエッセイ

12 大林宣彦

●FEATURE

14 海の底に横たわる  
ちんまい  
沈埋トンネル

●世界の港

18 ポストチヌイ港 (ロシア連邦)

●みなと発見

20 八幡浜港 (愛媛県)

●みなとヒューマンリポート

23 日本貨物検数協会検数人

特集

## 港へようこそ<sup>2</sup>



## みなとのQ & A

**Q** 船の大きさを示す用語として「パナマックス」という言葉をよく聞きますが、どういう意味ですか？



太平洋とカリブ海を結ぶパナマ運河。

**A** パナマックス船とは、パナマ運河を航行することができる5万トンから8万トン級の最も大型の船舶のことで、船長294m、船幅32.2m、最大喫水12mなので、パナマックス船が入港できる岸壁は、水深14mが必要となります。パナマックス船という呼び方は、ばら積み船の大きさを示すときに使われることが多いのですが、実際にはコンテナ船や自動車専用船、外航客船なども、このサイズで作られることが多くなっています。また最近では、物流効率を上げるために、「オーバーパナマックス」と呼ばれるより大型の船もつくられています。ちなみにパナマ運河は、パナマ共和国のパナマ地峡を開削して、太平洋とカリブ海を結んでいる閘門式の運河です。

(写真提供/JTBフォト)



編集協力/国土交通省港湾局  
発行/(社)日本港湾協会  
ホームページ<http://www.phaj.or.jp>

**海とみなとの相談窓口**





**大いに 良くなれみなと**  
**0120-497-370**

受付時間  
9:00~12:00と13:00~17:00  
(土・日・祝祭日を除く)

●表紙の写真  
観光物産センター「いわき・ら・ら・ミュウ」や環境水族館「アクアマリンふくしま」など、魅力的な施設がオープンしている小名浜港(福島県)。年間およそ250万人が訪れる県内きっての観光名所となっている。(本文10ページ) 写真/相澤正